

機器接続マニュアル



機器接続マニュアルに関する注意事項

本書を正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず「マニュアルPDFをダウンロードする前に」をお読みいただき、「はじめに(商標権などについて、対応機種一覧、マニュアルの読み方、表記のルール)」マニュアルをダウンロードしてください。ダウンロードされたマニュアルは、必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

付録

オリムベクスタ(株)

付 .1

連続アドレスの最大データ数

連続アドレスの読み出し時の最大データ数を各PLCごとに示します。ブロック転送を利用される場合に、ご参照ください。



- ・ 以下の方法でデバイスを指定すると、デバイスの読み出しの回数が増えるため、データ通信速度が低下します。
 - ・ 連続アドレス最大データ数の範囲を超えている場合
 - ・ アドレスを分割して指定している場合
 - ・ デバイスの種類が異なる場合
- データ通信を高速に行うには、画面^{*1}単位でデバイスが連続になるようにタグのレイアウト設計を行ってください。

■ PLC

< E1 シリーズ >

デバイス	連続アドレスの最大データ数
I	64ワード
IU	
ID	
O	
M	
R	
RD	
B	
MS	
SY	
AD	
DA	
SL	
SH	
SR	
SD	
MP	

付 .2 デバイスコードとアドレスコード

デバイスコードとアドレスコードは、EタグまたはKタグの間接アドレス指定時に使用します。
EタグまたはKタグで指定したワードアドレスに、表示するデータのワードアドレスをコード
化して格納します。(コードの格納は、PLC 側またはTタグ、Kタグなどで行います)

■ PLC

< E1 シリーズ >

	デバイス	ワードアドレス-1	デバイスコード	アドレスコード
ビット デバイス	入力レジスタ	I0001 ~	8000	ワードアドレス-1
	ONイベント入力レジスタ	IU001 ~	8800	ワードアドレス-1
	OFFイベント入力レジスタ	ID001 ~	9000	ワードアドレス-1
	出力レジスタ	O0001 ~	B000	ワードアドレス-1
	位置レジスタ	M0001 ~	C800	ワードアドレス-1
	汎用倍長レジスタ	RD001 ~	E000	ワードアドレス-1
	ベースレジスタ	B000 ~	F000	ワードアドレス
	現在モータステータス	MS001 ~	A800	ワードアドレス-1
	SYレジスタ	SY001 ~	D000	ワードアドレス-1
ワード デバイス	アナログ入力レジスタ	AD001 ~	5800	ワードアドレス-1
	アナログ出力レジスタ	DA001 ~	4800	ワードアドレス-1
	速度レジスタ低速	SL001 ~	6800	ワードアドレス-1
	速度レジスタ高速	SH001 ~	7000	ワードアドレス-1
	速度レジスタ加速	SR001 ~	7800	ワードアドレス-1
	速度レジスタ減速	SD001 ~	1000	ワードアドレス-1
	現在モータ位置	MP001 ~	3800	ワードアドレス-1
	汎用レジスタ	R0001 ~	0000	ワードアドレス-1
	LSエリア	LS0000 ~	4000	ワードアドレス